10 2026 October 園だより

社会福祉法人　双葉福祉会
つつじが丘ふたばランド保育園
〒300-1236
牛久市田宮町 199-1
TEL029-871-6928

今月の予定から・・

●ピヨピヨひろば（6日）
・地域の子育て支援「ピヨピヨひろば」として、月1回設定保育を実施しています。園開放も行っていますので育休中の方もどうぞ遊びに来て下さい。

●交通安全教室（7日）
・今回も4・5歳児での参加になり、教化員の方に命を守る交通安全について教えていただきます。

●おべんとうデー（14日）
・毎月のおべんとう作り本当にありがとうございます。子どもたちは嬉しそうにお弁当を食べていますよ。今月もお子さんのためにどうぞよろしくお願い致します。

●運動会（24日）
・この日は保護者の方も含めて「運動を楽しむ会」になればと願っています。詳細はまたお手紙でお知らせいたします。みんなで盛り上がっていきましょう。

●避難訓練（28日）
・いざという時の為に避難の訓練を行います。この日は消防署への通報も行う予定です。

●誕生会（29日）
・1年に1回誕生児にとって大切な日を「おめでとう！」と心からお祝いします。
※誕生児の保護者の方は誕生会の見学が可能ですので、ご希望の方は、お知らせ下さい。

行事予定表

1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	体操
6	火	ピヨピヨ
7	水	交通安全教室
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	スポーツの日
13	火	
14	水	おべんとうデー
15	木	カレーの日
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	体操
20	火	
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	運動会※土曜保育無し
25	日	
26	月	体操
27	火	
28	水	避難訓練
29	木	誕生会
30	金	
31	土	

お知らせ・お願い

○筑波登山遠足（ぞうグループ）
・台風の影響もあり、延期となりましたが、日程が決まり次第お知らせいたします。

○駐車場では必ずお子さんと手を繋いでください。
・駐車場では必ずお子さんと手を繋いでくださいね。時折、一人で歩いている姿が見られます。思わぬ事故が起きてからでは大変です。皆さんで気をつけていきましょう。

○10月31日（土）に親子特区牛久フェスが牛久シャトーバーベキューガーデンで行われます。14時30分からは自由参加でのステージ発表もありますのでどうぞお気軽にご参加ください。
※詳細は後日お知らせいたします。

◇10月2日より新しく[redacted]が非常勤保育士として勤務致します。

◇10月15日より非常勤保育士の[redacted]が復帰する予定です。どうぞよろしくお願い致します。

◇保育士の[redacted]が、9月14日に入籍致しました。

◇11月の誕生会の日程が変更になります。**11月26日(木)→11月27日(金)**
また、内科検診と歯科検診の日程が決まりました。
内科検診 11月24日（火）15時～
歯科検診 11月26日（木）10時～
どうぞよろしくお願い致します。

10月24日の運動会が近づいてきました。園では、子どもたちが日々の「遊び」の中で、運動会ごっこを楽しんでいます。例えば、だいちぐみ（3歳児）は、ずいぶん前から園庭でかけっこを楽しんでいます。走ることそのものが楽しくて、何度も何度も走っています。そこには、「運動会を練習しよう」というより、「走るって楽しい！」、「みんなで遊ぶって楽しい！」という気持ちがあります。そんな姿を見ていたか、他のクラスの子どもたちもいつの間にかかけっこを楽しみ始め盛り上がっていきました。

雨の日には、園内の廊下も安全をしっかり確保した上で、かけっこの場所になります。すると、他のクラスの子どもたちが応援したり、真似をして走ってみたり：。「楽しそう！」という気持ちが子どもから子どもへ伝わっていきます。こうして遊びはどんどん広がっていきます。そして、ぞうグループ（5歳児）では、クラス対抗リレーが毎日のように繰り広げられています。これがなかなかの真剣勝負で、その日によって勝ったり、負けたり。負けて悔しくて、涙を流す子もいます。リレーが終わると、それぞれのクラスで担任も一緒になって「作戦会議」。子どもたちと担任だけの極秘会議です。（極秘会議なので、私にも内容はわかりません。）

ここまでくると、もう「遊び」というより「真剣勝負」のような気がしますが、それで良い、それが良いと思うのです。誰一人、遊び半分で取り組んでいる子はいません。担任も子どもたちも一緒になって真剣です。勝った時には、みんなで喜ぶ。負けた時にはみんなで悔しがる。その経験を共にするからこそ、仲間意識が育ち、友達との絆も深まっていくのだと思います。そして負けた経験も決して無駄ではありません。悔しいからこそ、「次はどうしたらいい?」と考える。うまくいかなかったからこそ工夫する。何度も挑戦する中で、できるようになる。（先月の園だよりでもお話しした「失敗を重ねながら、成功体験を保障していく」プロセスにもつながっています。）

大切なことは、「遊びが」そこにあること。子どもたちは、楽しいから繰り返します。繰り返すからもっと上手になりたいと思います。運動会もその延長線であり、通過点です。運動会がゴールではありません。普段と違う場所、たくさんのお客さん、いつもとは違う雰囲気に圧倒されてしまう子もいるでしょう。だからこそ、おおらかな気持ちで見守ってあげてください。結果だけでなく、「一生懸命だったね」、「楽しかったね」、「頑張ったね」と、お子さんのその姿を認めてあげていただければと思います。

そして、保護者の皆さんにとっても運動会が「運動を楽しむ会」になりますように…。



園長　沖本（おきもと）　恭大（きょうた）